

## 令和4年度公益財団法人奈良県スポーツ協会事業報告

本会は、県民の心身の健全な発達に寄与することを目的とし、県民の体力向上及びスポーツの振興並びに競技力の向上のための関係諸事業を効率的、積極的に展開し、本県のスポーツの充実・発展に努めた。

### 【I】社会体育の振興事業

#### (1) ならスポーツフェスティバル事業

奈良県民総参加のスポーツの祭典として位置付け、地域におけるスポーツ活動の集大成の場として、本県の生涯スポーツを振興することを目的とした事業を実施した。

#### ◆事業内容

##### ○総合開会式

- ・開催日 令和4年7月3日(日)
  - ・会場 奈良県産業会館 大ホール
  - ・参加者 250名
- |      |                           |      |
|------|---------------------------|------|
| 選手団等 | 県スポーツ協会加盟団体(市郡村体育・スポーツ協会) | 60名  |
|      | 県スポーツ協会加盟団体等(種目団体等)       | 120名 |
|      | 県スポーツ協会功労者受賞者             | 38名  |
|      | 来賓・役員                     | 23名  |
|      | 一般参加者                     | 11名  |

##### ○第73回県民体育大会

- ・開催日 令和4年7月3日(日)・10日(日)  
ゴルフ4/7、山岳(ボルダリング)4/17、フェンシング6/19、ボート6/19、柔道6/26、ボクシング6/25・26、綱引き6/26、体操7/2、カヌー7/2、ゲートボール7/2、馬術7/9、なぎなた7/13、レスリング7/16、銃剣道7/17、少林寺拳法7/17、ボウリング7/17、自転車競技7/23、テコンドー9/18、スキーR5,1/8・9
- ・会場 県立橿原公苑施設・県内外施設 全41会場
- ・参加者 陸上競技他41競技 5,310名
- ・市郡村対抗戦を開催し運営する各種競技団体と総合開会式に参加する市郡村体育・スポーツ協会へ経費を助成した。

##### ○第31回県スポーツ・レクリエーション祭

- ・開催日 令和4年11月5日(土)・6日(日)  
エアロビック4/30、ダンス8/11、マスターズ陸上9/3、ビーチボール10/2、スポーツウエルネス吹矢10/8、バトン10/9、年齢別テニス10/15、ゲートボール10/22、卓球10/23、ソフトバレーボール10/30、

わんぱく相撲 10/30、ペタンク・ブール 10/30、ダンススポーツ 11/3、  
レクリエーションダンス 11/12、ターゲットバードゴルフ 11/13、  
バウンドテニス 11/13、年齢別ソフトテニス 11/20、インディアカ 11/20、  
ドッジボール 11/20

- ・会 場 県立樫原公苑施設他 全24会場
- ・参加者 24競技 4,036名（役員403名、参加者3,633名）
- ・事業内容 種目別大会、フリー参加種目

## (2) スポーツ指導者養成事業

地域のスポーツ団体等において指導を行っている者等について、(公財)日本スポーツ協会(以下、「J S P O」)公認スポーツ指導者の資格取得を通して、意欲の高揚、知識の拡充、技術の向上など、資質向上を図り、地域のスポーツ団体等の中心となる指導者の養成を行った。

### ◆事業内容

#### ○令和4年度公益財団法人日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2養成講習会

- ・(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者を養成するための講習会（公認コーチ1 1競技・公認コーチ2 1競技・共通科目2）を実施  
（テニス・バドミントンについては新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止）

### ◆実施状況

- ・共通科目 NHK 通信
- ・講習（40時間以上）及び検定は、競技別に各競技団体に委託して実施
- ・公認コーチ1 専門科目
- ・実施団体 軟式野球競技 令和4年12月18日（日）～令和5年1月15日（日）
- ・会場 又一記念球場 29名受講

### ◆実施状況

- ・講習（15時間以上）及び自宅学習120時間以上、レポートによる検定を実施
- ・公認コーチ2 共通科目2
- ・実施団体 (公財)奈良県スポーツ協会 令和4年12月3日（土）・4日（日）
- ・会場 ホテルリガーレ春日野 19名受講

### ◆実施状況

- ・講習（40時間以上）及び検定は、競技別に各競技団体に独自開催として実施
- ・公認コーチ2 専門科目
- ・実施団体 空手道競技 令和4年10月22日（土）～令和4年11月27日（日）
- ・会場 奈良県立磯城野高校・奈良県営福祉パーク多目的運動ホール 30名受講

### (3) 奈良県スポーツ指導者研修会事業

(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者について、資格更新(4年ごと)のための更新研修を通じて、現場での指導活動に際して最新の知識・情報を提供した。

#### ◆事業内容

○(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資格更新のための更新講習の実施

#### ◆実施状況

- ・開催日 令和4年6月4日(土) 奈良県社会福祉総合センター 6階 大ホール
- ・参加者 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者他 計 169名  
「自ら練習やトレーニングを行う選手を育成する指導者行動のあり方」  
講師: 奈良教育大学 名誉教授 岡澤 祥訓 氏  
「成長期におけるスポーツ障害 ～腰と膝の痛みについて～」  
講師: 平沢整骨院 院長 佐野 順哉 氏

### (4) 都道府県体育協会総合型クラブ育成支援事業

県に配置しているクラブ育成アドバイザーと協力し、総合型地域スポーツクラブの事業や奈良県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会登録・認証制度の審査を行った。

#### ◆事業内容

- 総合型地域スポーツクラブの普及・育成に関する事業を円滑かつ計画的・効率的に運営するため、事業内容等について協議・検討を行った。
- 近畿ブロッククラブネットワークアクション2022会議に出席
- 登録・認証制度に基づく登録審査のため、「登録審査委員会」を開催し、申請のあった25クラブについて書類審査を実施し、特段の不備がないと認め登録認定リストに掲載し、予備登録クラブと認定した。
  - ・開催日 令和4年8月31日(水) 橿原公苑 会議室
- 登録・認証制度に基づく予備登録クラブとして認定された19の総合型地域スポーツクラブが参集し、取組状況について事例報告を行い、クラブ間の情報交換や交流の活性化を図った。
  - ・開催日 令和5年1月29日(日) 奈良県業業会館 大会議室

### (5) 競技大会開催奨励事業

県内において全国規模の競技大会の開催を奨励するため、大会開催経費の一部を助成した。

#### ◆事業内容

○第61回全日本女子剣道選手権大会

### (6) スポーツ医・科学推進事業

県民の健康増進と体力の向上、競技選手の競技の向上を図るため、県補助を受けて、スポーツ医・科学の調査研究、スポーツドクターの派遣、研究会を開催した。

◆事業内容

○スポーツ医・科学の調査研究

国民体育大会出場選手健康調査問診票の結果分析による調査研究報告書の作成

○スポーツドクター及びアスレティックトレーナーの派遣

ドーピング防止及び国体選手団の健康管理の観点から第77回国民体育大会へ帯同ドクター及びアスレティックトレーナー派遣を派遣した。

派遣日程：令和4年10月1日（土）～11日（火）スポーツドクター4名、アスレティックトレーナー4名 計8名

「国民体育大会本大会」のドクターズミーティング（リモート方式）の出席 7名

○スポーツ医・科学研究会の開催「第36回奈良県スポーツ医科学研究会・奈良トレーニングセミナー2023」

本県スポーツの普及・振興を図るために、医・科学的立場に基づいた指導が必要不可欠であることから、3年ぶりに医師、体育関係者による集合型研究会を開催し、研修を深める取り組みを行った。

◆実施状況

- ・開催日 令和5年2月11日（土・祝）
- ・参加者 奈良県医師会館 62名、ジェイテクトアリーナ奈良サテライト会場 24名  
計 86名 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として人数制限を行ったが、人員が上回ったため急遽サテライト会場を設定して実施した。
- ・会場 奈良県医師会館、およびジェイテクトアリーナ奈良大会議室(サテライト会場)
- ・講演 ①「ランニング障害に対するアスレティックリハビリテーションならびに再発防止の取り組みについて」  
講師：清水建設江東ブルーシャークスヘッドトレーナー  
東海大学陸上競技部 中長距離ブロックアドバイザー 南里重章
- ②「ランニング障害を診断する、再発予防を考える」  
講師：早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 鳥居 俊

(7) アンチ・ドーピング教育・啓発事業

国体選手を中心に教育・啓発活動を実施し、薬物乱用・誤用の認識を高めることにより、競技者の健康の害を防ぐとともに、健全なスポーツ活動を寄与することを目的に研修会を行った。

◆事業内容

○令和4年度国民体育大会監督・選手に対するドーピング防止教育・啓発研修会の開催

○令和4年度日本スポーツ協会加盟団体スポーツドクター代表者協議会に参加 1名

◆実施状況

国体実施競技団体に対する研修会

- ・開催日 令和4年6月17日（金）
- ・会場 奈良県立橿原公苑本館会議室 国体実施競技団体 50名参加

- ・演 題 「アンチ・ドーピングについての基礎知識」
- ・講 師 岡山悟志 (公財) 日本スポーツ協会公認スポーツドクター (循環器内科)
- ・演 題 「目的と日常の注意 (薬剤・サプリメント使用時の注意)」
- ・講 師 伊佐勝彦 (公財) 日本スポーツ協会公認スポーツファーマシスト

国体監督・選手に対する教育・啓発について

- ・開催日 令和4年9月 2日 (金) 会期前競技結団式後に説明  
令和4年9月21日 (水) 本会期競技結団式後に説明

・会 場 ホテルリガーレ春日野

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、医科学専門部委員会でアンチ・ドーピング教育・啓発の内容で作成したオリジナル動画を、国体監督・選手に各自で視聴していただくことで研修受講とする取組を行った。

- ・開催日 令和5年2月1日 (水) 冬季大会スキー競技
- ・会 場 ホテルリガーレ春日野 国体監督・選手 11名参加
- ・演 題 「目的と日常の注意 (薬剤・サプリメント使用時の注意)」  
「病院受診と TUE、検査対応、居場所情報、インテグリティについて」
- ・講 師 伊佐勝彦 (公財) 日本スポーツ協会公認スポーツファーマシスト

## (8) 表彰事業

本県のスポーツ振興に功績があったと認められる指導者・選手の表彰を行った。

### ◆事業内容

#### ○功労賞

- ・開催日 令和4年7月3日 (日)
- ・会 場 奈良県産業会館 大ホール

功労賞受賞者 38名

#### ○会長賞・奨励賞

- ・開催日 令和5年3月20日 (月)
- ・会 場 ホテルリガーレ春日野 飛鳥の間
 

会長賞	個人	39名	団体	5団体
奨励賞	個人	120名	団体	17団体
特別賞	個人	3名		

## (9) 市町村対抗子ども駅伝大会事業

市町村子ども駅伝大会を通して子どもの健全育成を図るとともに、スポーツ全般に必要な基礎体力や連帯感を養い、また、市町村対抗で実施することにより、県民の意識を高揚させ、県民が一体となって盛り上がることのできる伝統的な行事として定着させることを目的に助成を行った。

◆事業内容

主催である市町村対抗子ども駅伝大会実行委員会に対し、負担金を拠出した。

開催日 令和5年3月4日(土) 榎原運動公園

参加者 選手275名(38市町村)、監督・コーチ114名、運営競技役員117名

【Ⅱ】競技力向上関連事業

(1) トップアスリート育成支援事業

ジュニアから一貫した指導システムを構築し、将来オリンピック等の国際大会で活躍できるトップアスリートの育成を目指し実施する「選手育成強化事業」により構成し、トップアスリートの輩出を目指した。

◆事業内容

○選手育成強化事業

- ・国民体育大会関係競技の選手強化を図るため、それぞれの競技からヒアリングを行い、コンディショニングをはじめ遠征・合宿、日帰り強化練習にかかる支援を行った。
- ・対象競技40競技

(2) 競技力向上対策事業

○指導者育成強化事業

- ・専門スポーツ指導員(ウエイトリフティング)を配置し、依頼のあった高等学校等へ派遣し、ジュニア層の選手の技術指導を行う。
- ・青少年期に携わる指導者ならびに保護者、選手に対してアスリートに必要なトレーニングの知識及び実技等を提供した。

◆実施状況

「育成年代スポーツ障害予防セミナー・スポーツ検診」

- ・開催日 令和4年10月30日(日)
- ・参加者 220名
- ・会場 榎原運動公園屋根付き運動場
- ・内容 県内の育成年代の選手に対し、検診及びトレーニング方法の指導を実施した。

○新・指導者育成強化事業

- ・令和13年開催予定の奈良国スポ大会に向けて、各競技団体に国体資格を有する指導者は必須であることからその指導者を確保することで、選手や他の指導者の確保・育成につなげるため、資格取得にかかる補助を行った。

実施競技 18競技 延べ39名

### ○練習環境整備事業

- ・経年劣化による練習器具・用具の更新を行い、競技力の維持安定、強化を図るため競技団体に對し器具・用具の更新を行った。

実施競技 ウエイトリフティング

### (3) 国民体育大会等派遣事業

(公財)日本スポーツ協会(以下「J S P O」という)が国及び開催地の都道府県と共同して開催する国民体育大会への選手等の派遣及び選手選考会の開催等を行うことにより、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚し国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツを振興することを目的として事業を実施した。

#### ◆事業内容

○本大会(9~10月)、冬季大会(1~2月)、近畿ブロック大会(※)に参加する監督、選手団の派遣 (※都道府県参加枠数が47未満の競技・種目で予選会を実施)

<第77回国民体育大会日程・事業実施状況等>

○会期前開催： 令和4年 9月10日(土) ~ 19日(月)

水泳競技27名派遣、体操競技8名派遣

バレーボール(ビーチ)競技6名派遣、弓道競技11名派遣

結団式：令和4年9月2日(金) ホテルリガーレ春日野

○本大会： 令和4年10月 1日(土) ~ 11日(火)

結団式：令和4年9月21日(水) ホテルリガーレ春日野

#### ※第77回国民体育大会成績

男女総合成績(天皇杯) 893.5点 25位

女子総合成績(皇后杯) 528点 32位

<特別国民体育大会冬季大会日程・事業実施状況等>

#### ○冬季大会

スキー競技 令和5年2月17日(金) ~ 20日(月)

岩手県八幡平市 11名派遣

結団式：令和5年2月1日(水) ホテルリガーレ春日野

### (4) 国民体育大会記録誌事業

#### ◆事業内容

国体参加競技の成果・今後の取り組み・選手団の写真や競技写真を掲載し、県下の学校、教育委員会には無償で配布を行い、大会出場選手など購入希望者については実費相当額で販売を行った。

## (5) 国際大会参加奨励事業

日本代表選手として、国際的な総合競技大会に派遣される選手に対し、奨励金を支給した。

### ◆事業内容

○2022年世界柔道選手権大会タシケント大会 柔道（1名）

## 【Ⅲ】青少年スポーツ育成事業

### (1) 奈良県スポーツ少年団事業

地域スポーツ少年団の普及と育成の活性化を図り、青少年にスポーツを振興し、心身の健全な育成に資することを目的に事業を実施した。

### ◆事業内容

#### ○交流交歓事業

スポーツ少年団員の体力づくりや仲間づくりを通して、青少年の自主性及び創造性を育むため、県内競技別交流大会や近畿・全国競技別交流大会を開催し、団活動の活性化と団員の資質向上を図った。

- ・第41回近畿ブロックスポーツ少年団サッカー交流大会

令和4年10月29日（土）～30日（日） 橿原運動公園 参加者 312名

- ・第44回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会

令和4年8月4日（木）～7日（日） 佐藤薬品スタジアム他 参加者 256名

#### ○登録事業

令和4年度における登録市町村数は27市町村で、単位団数200団、団員3,757名、指導者752名となっている。

#### ○指導者育成事業

「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度」に基づき、必要最低限度の知識・技能に基づき、安全で効果的な活動を提供する「スタートコーチ（スポーツ少年団）」の養成を目的に、日本スポーツ少年団と共催で講習会を開催するとともに全国指導者研究大会や近畿ブロック指導者研究協議会に参加した。

- ・スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会

令和5年1月15日（日）・21日（土） 奈良県産業会館 受講者 211名

## 【Ⅳ】物品販売事業

### 【物品販売事業】

国民体育大会などの各競技会場において、当協会のオリジナルロゴの入ったウェア着用による組織的な応援や、各団体における一体感の醸成を目的として、統一ウェア着用を推進するため、オリジナルポロシャツを販売する事業を実施した。

◆実施状況 販売枚数 63枚

## 【V】理事会・評議員会等の開催

会議名	開催場所	開催年月日	主 な 内 容
理事会	ホテルリガ ーレ春日野	令和4年 6月8日 (第1回)	1 令和3年度事業報告及び財務諸表について 2 代表理事(副会長)の選定について 3 理事候補者の選任について 4 常勤嘱託職員取扱規程の改正について 5 生涯スポーツ振興専門委員会規程の改正について 6 定時評議員会の開催について
	AYAME KAN	令和4年 7月20日 (第2回)	1 各種専門委員会委員長の選定(案)について 2 顧問の選任(案)について
	ホテルリガ ーレ春日野	令和4年 9月21日 (第3回)	1 第77回国民体育大会奈良県選手団について 2 令和4年度募金活動について
	ホテルリガ ーレ春日野	令和5年 3月20日 (第4回)	1 令和5年度事業計画(案)について 2 令和5年度収支予算(案)・資金調達及び設備投資の見込みについて 3 臨時評議員会の開催について 4 スポーツ団体ガバナンスコードの遵守状況に関する自己説明・公表について
評議員会	ホテルリガ ーレ春日野	令和4年 6月28日 (定時)	1 令和3年度事業報告及び財務諸表について 2 理事の選任について
	ホテルリガ ーレ春日野	令和5年 3月28日 (臨時)	1 令和5年度事業計画(案)について 2 令和5年度収支予算(案)・資金調達及び設備投資の見込みについて

## 専門委員会の開催

ならスポーツフェスティバル専門委員会	令和5年2月24日	ホテルリガ ーレ春日野
奈良県スポーツ協会スポーツ指導者協議会	令和5年3月15日	ホテルリガ ーレ春日野
スポーツ医・科学専門委員会	令和5年3月8日	Zoom 会議
生涯スポーツ振興専門委員会	令和5年3月24日	ホテルリガ ーレ春日野
奈良県スポーツ少年団総会	令和4年7月9日	橿原公苑
	令和5年3月19日	橿原公苑

○「スポーツ団体のガバナンス強化に向けた基礎研修」

本会をはじめ各加盟団体が社会からの信頼を得ながら社会的責任を果たすために、スポーツ団体として適正なガバナンスの確保・強化を図るための研修の機会とする。

・開催日 令和5年3月13日（月） ホテルリガーレ春日野

・参加者 奈良県スポーツ協会加盟団体 計 55名

「スポーツ団体に求められるガバナンスとは」

講師： 公益財団法人日本スポーツ協会

鷹栖 藍太郎 氏

【VI】募金活動事業

協力企業 26社 個人 26名